

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年11月13日

計画の名称	盛岡市における賑わい拠点づくり													
計画の期間	平成31年度 ～ 平成31年度（1年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	盛岡市													
計画の目標	木伏緑地は、昔から都市が形成されている市街地のなかにあり、盛岡駅から200m～300m離れた北上川沿いにある。 近年、北上川等を中心とした新たな賑わい創出の一つとして、国、市及び市民が連携して舟運（盛岡地区かわまちづくり）の事業化に向けて取り組んでおり、その船着場としての機能が期待されている都市緑地である。 官民が連携して特定公園施設とカフェ等民間収益施設を整備し、新たな賑わい拠点空間を創出することで、同緑地のイベント開催を増やし、相乗効果により利用者の増加が見込まれる。 また、分断されている3つのエリア（駅前商店街、大通商店街及び材木町商店街）を結ぶハブとなることで新たなエリア価値の向上が見込まれる。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		29	A	29	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）		（H32末）
1	木伏緑地におけるイベント開催数を4回／年（H29）から6回／年（H32）に増加 年間におけるイベント開催数を算出。公園管理者への使用許可を得て、市民等を対象としたイベントとする。	4回／年	回／年	6回／年
2	木伏緑地の公園利用者数を 547人／日（H30）から 700人／日（H32）に増加 公園利用者を算出(平日と休日の平均)。	547人／日	人／日	700人／日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	盛岡市	直接	盛岡市	-	-	官民連携賑わい拠点創出 事業（木伏緑地）	特定公園施設：便所（一式）	盛岡市	■					29		-	
												小計						29		
											合計						29			